

平成26年2月

荇田港（本港地区）航路整備に伴う航行安全対策調査専門委員会

1 委員会報告書概要

本委員会では、荇田港本港地区の航路の浚渫・拡幅工事中における航行船舶および工事作業従事船舶の航行安全対策について調査・検討した。

当海域においては、平成14年度及び20年度に今回とほぼ同様の検討が行われ、特に問題なく工事が施工されていることから、既存の資料を参考に議論を進めた。

調査・検討にあたっては、施工計画、自然環境や工事海域付近の通航船舶実態等、対象海域の航行環境を把握した上で、抽出された課題に基づき、通航船舶と工事の安全性を検討した。

検討においては、本港地区への入出港船舶及び航路付近航行船舶に必要な可航水域の確保、ポンプ浚渫船の工事に伴う排砂管の設置・撤去・移設作業における航路の一時的閉塞等を前提に、潜水探査及び浚渫工事時の対象海域での迂回通航の可否、行会い回避、作業船の退避、航路閉塞時の安全対策について検討した。特に、航路交差部の整備については、通航船舶への影響が極めて大であることから、通航船舶の少ない夜間施工を提案した。

さらに、正確な情報収集と提供のため、前回同様、施工者側の安全管理組織と通航船舶のための航行安全支援組織からなる安全管理体制の整備を提言し、必要な航行安全対策を総合的に取りまとめた。

2 調査等概要

- (1) 調査計画
- (2) 整備計画
- (3) 航行環境
- (4) 検討課題の整理
- (5) 既往調査における航行安全対策のレビュー
- (6) 安全性の検討
- (7) 航行安全対策